会員企業大いに語る！
編集局インタビュー　⑪

－全ての出会いに学ぶところがある－
松本　龍悟（まつもと　りゅうご）
株式会社ジェイ・ディ・ソリューション　代表取締役

JDS より中小企業の皆様へのメッセージ
　日々の業務でお悩みを抱えていたり、今後 IT 化による業績アップをお考えの中小企業様へ、課題にあった企業の IT 化をご提案します。
セミオーダー、フルオーダーのシステム開発をしておりますので、貴社の業務に合わせたシステム活用は効率的経営に変わります。
お客様が期待する費用対効果を目標とし、コンサルテーション・プロジェクト管理・システム開発・導入運用支援と、一貫した経営情報再構築・評価・管理・IT 化の戦略業務コンサルテーションを実施致します。
効果的な IT 導入でスマートビジネスを実現しましょう。（HP より）

松本さんのプロフィール
　出身地：輪島市　年齢：48 歳　家族構成：妻　子ども２人

　金沢市問屋団地に隣接した位置に㈱ジェイ・ディ・ソリューション様のビルがある。松本代表との約１時間のインタビューから、設立３年目を迎えた自信と大きく羽ばたこうとする熱気が感じ取れました。（以下は要約）

編集局　お仕事の内容を教えてください。
松　本　平成 18 年 8 月 1 日に起業しました。主に事務処理などのシステム開発を行っています。昨年からは東芝テックの代理店も始めました。中小企業様の顧客満足度を上げるために様々なサポートを行っています。
個別ローラーをやっているとお客様の本音が聞けます。細かいニーズを形にするお手伝いができるわけです。ですからお客様の業務のお手伝いに必要な IT 化の全てが仕事の対象になります。

編集局　起業された経緯は？
松　本　私は、技術者を 10 年、営業を 15 年やってきましたが、専用機の時代からお客様のニーズに応える仕事がしたいとずっと考えていました。
一緒に起業した仲間は私より年下でした。彼らは私とは違う IT の未来を見据えていました。その夢を伸ばしてやりたいと思ったのがきっかけです。

編集局　御社の強みは何ですか？
松　本　少人数ですので小回りがききます。大手の降りてこられない市場の IT 化を私達がパートナーとしてお手伝いできると思っています。
私は人が好きです。出会いを大事にしたいと思っています。たとえパートさんでも、その人の人生には様々な経験があります。その経験によるノウハウを学ばせてもらえます。そうすると全ての出会いに学ぶところがあると思うのです。
起業してすぐの頃、とても嬉しかったことがありました。
お客様から「納品前でもいいから請求書を出せよ」と経費の心配してもらえたことです。その時、そういうことを言ってもらえる関係がお客様と築けているというのが最大の強みだと感じました。
故郷の友人や昔からの知り合いなど、今も私の周囲の沢山の人が応援してくれています。

編集局　社員に対しての思いを聞かせてください。
松　本　社員とは、10日に1回程度飲み会があります。そこで社員のやりたいことを聞くことができます。社員には、「夢を持たせる」「責任を持たせる」というのが私のモットーです。
社員には、自分を試してみてほしいと思います。わが社では、中途採用が多いです。ですから、前の会社で出来なかったことをやってみてほしいと思っています。
将来的には、10人の指導者を作りたい。自分達がそれぞれに独立系で仕事ができる体制をつくりたいと思っています。先ずは、「企画ありき・・・」で進めることが、わが社の未来をつくっていくと思います。
社員みんなが職人です。ですから探究心が旺盛です。それぞれの知識を共有し、足らない部分を補うチームワークが育つことが理想です。

編集局　地域貢献をどうお考えですか？
松　本　名古屋にオフィスを構えた時に、名古屋の関係者から、「北陸の人はよく話を聞いてくれる」と言われました。
ITの普及に関しては、名古屋と北陸では3年違います。名古屋で当たり前のことが、金沢では今、受け入れ始めています。私の故郷、輪島では更に3年遅れています。私の理想として、輪島にITを認知させたい。出来れば、多くの人達のデジタルデバイドを解消させたいという気持ちがあります。

編集局　ご趣味は何ですか？
松　本　中学ではバレーボールをやっていました。最近は忙しいのでやっていませんが、少し前までソフトバレーをやっていました。たまには、ボーリングもやりますよ。
音楽は聞くのが好きです。世代的にフォークとかニューミュージックとかが耳に入りやすいですね。
それから車も好きです。Ｆ１なんかも見ますよ。
でも運転は安全運転です。家庭や社員、守るものがありますからね。
「子供に気をつけていってこい」って言いながら、自分に言い聞かせているのでしょうね。

編集局　今後のビジョンをお聞かせ下さい。
松　本　5年計画で、社員が安心して、皆が成長できる会社にしたいと思います。
地場でやれる喜びを噛みしめながら、出会いを大切にしていたいと思います。

編集局　最後にISAへ一言お願いします。
松　本　先にインタビューをされた方で、異業種交流会のことを言われていた方がいましたが、賛成です。NO,2同士や、新人同士などの情報交換の場を設けてほしいと思います。
お互いにエールを交換する場をつくって、次世代の経営者が交流できる環境を整えることが必要だと思います。

＜編集局ブログ＞
起業して間もないこともあって、年齢の割に初々しい感じの社長さんでした。
輪島出身の実直そうな語り口調に人柄の良さがにじみ出ています。
ふるさとへの恩返しという気持ちも年を重ねる毎に深まってきている年齢でしょうね。
こういう方がこれから能登のインフラ整備に一役かってくれるといいですね。
能登の人は地元出身というだけで安心されますから・・・
「人が好き」で出会いを大切にしているというところは共感できるところです。
いつまでも小回りのきいた御用聞きのように、中小企業の皆様へのサポートができるシステム屋さんであってほしいと思います。